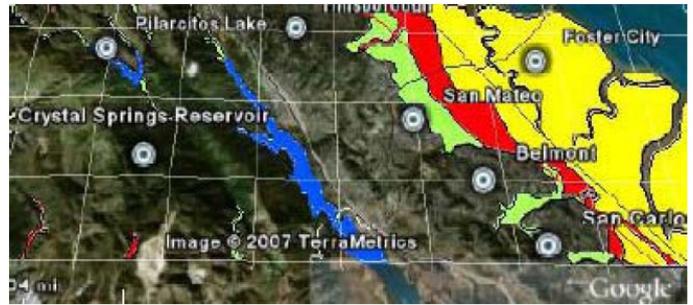


Google GIS Mashups

グーグルと GIS のマッシュアップ

TNT 製品では、あなたの地理データを使って、グーグルアースやグーグルマップ、バーチャルアース、KML ファイルをサポートする他のソフトウェアで使える KML や KMZ ファイルを作るための様々なツールを提供しています。①グループやレイアウトで現在見ている地理データをレンダリングしたり、②地理空間要素を KML や KMZ ファイルへエクスポートしたりすることができます。また、③位置情報を持った写真を KML ファイルとして保存して、グーグルアースを使って写真をその場所に表示させることもできます。



グーグルアースにレンダリングされた TNT マップレイアウト

グーグルと GIS の主なマッシュアップ機能

- グループやマップレイアウトの中のベクタや CAD 図形、ラスタ、マップグリッドやピンマップレイヤから KML および KMZ ファイルを作れます。
- グループやレイアウトの中のレイヤを、全てのレイヤを含む範囲でレンダリングしたり、2次元や3次元表示ウィンドウの任意の範囲をレンダリングすることができます。
- グループやマップレイアウトの中の WMS や ArcIMS レイヤから KML や KMZ ファイルを作れます。
- KML にレンダリングする画像のフォーマットや解像度、画質を調整できます。
- 2次元ベクタや CAD 図形から、グーグルアースで地表面を突き出した仮想的なソリッドオブジェクトが作れます。
- KML にレンダリングするラスタのセルサイズや、ベクタや CAD オブジェクトの座標精度を調整できます。
- 表示ウィンドウに追加された最も小さいセルサイズのラスタオブジェクトからラスタ画像のセルサイズを自動的に設定します。
- ベクタや CAD オブジェクトの座標精度を、ラスタオブジェクトのセルサイズに自動的に合わせます。
- グループやレイアウト内の座標情報のないグラフィック図形（例えば、ロゴや凡例、スケールバー、その他の整飾情報）を、グーグルアースの画面にレンダリングできます。
- TNT 製品と同じシンボルを使って、点要素をグーグルアースに表示できます。
- TNTmips の表示プロセスでの表示／非表示や透明度の設定をグーグルアースでも継承します。
- 位置情報付きの画像データベースから KML ファイルを作り、グーグルアース上で写真をサムネイル画像として表示します。
- レンダリングされた各グループやそのグループの中のレイヤを、グーグルアースの中の個別のテンポラリーレイヤとして扱うことができます。

